



07 №37 2014.11.6 はちまんたい 議会だより





シティ 押し寄せる超高齢化、 大森議員 まちづくりの考え方は。 少時代を控えて、 を含めた八幡平市の 近い将来、 コンパクト 確実に 人口減 市長 大森議員 不足が要因であり、 握るのはやはり人材である。 が必要と考える。 企業誘致が進まないのも人材 高校生や大学生の地元 まちづくりの鍵を 人材育成 大森議員 期待している。 広域活性化が有効 地域間競争の激化 性化の取り組みは、非常に有市長 盛岡広域圏での経済活 効と考える。次期総合計画で 推進に努めなければならない の市独自の取り組みと併せて、 のように考えるか。 を立案した。市民からの地域地元有志が地域振興事業計画 市長住民自らが話し合い り ど



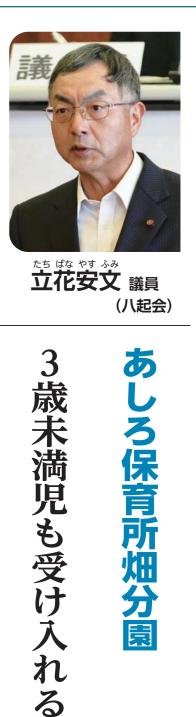
整備が計画されている大更駅前周辺は コンパクトシティーの取り組みの一環





09 №37 2014.11.6 はちまんたい 議会だより





の土地使用料の定期的な見直	るのか。	改正は12月までに行う予定で		け入れることにしている。
料および市が借りている全て	立花議員 健康教室は継続す	見直しを検討しており、条例	ちずみの易こ并没	来年度からは3歳未満児を受
線施設の屋外子局の土地使用	している。	料	安代岂人息の家を	-2
●他の質問事項防災行政無	いるが、管理の在り方を検討	の家と同じにするが、昨今の	定である。	があるのか。
	市長 利用させたいと考えて	市長 利用料金は西根老人憩	は全員有資格者を配置する予	園児見込み数によっては廃園
ていきたいと考えている。	り利用させる考えか。	などはいつごろ公表するのか。	なくても運営できるが、市で	6人が卒園する。来年度の入
回数を増やすなどの対応をし	場は解体しないでこれまで通	併設する計画だが、利用料金	格	園の園児10人のうち、本年度
ることで問題が生じた場合は、	立花議員 屋内ゲートボール	は綿帽子温泉館あずみの湯に	地域福祉課長畑分園の場合、	立花議員 あしろ保育所畑分



来年度から3歳未満児も受け入れ あしろ保育所畑分園





市の特産品・リンドウから雇用拡大を (田山地区のリンドウ畑)

11 №37 2014.11.6 はちまんたい 議会だより

大更駅周辺は集約型のまちづくりで

さまざ

議





井上議員

市民への防災意識

る懇談会での情報をもとに、市長 市内全域で開催してい

うに指導して

いくのか。

避難意識の周知徹底をどのよ

(八起会)



0	
282号は市の管理道路 パス開通に伴い、現在の 長 排水路が漏水を誘い	で冠水した。感じたことは。 地区も国道282号の2カ所 準を作成することにしている。 準積報などをもとに、発令基 市長 気象情報や土砂災害警
きたいと考えった。今後は	市長 岩手山噴火に対する備 課題はあったのか。 課題はあったのか。 なるが、県には修正の上で移
なる計画である。 で、管理型埋め立て処分場と でる計画である。	である平舘の場所と区分は。 市上議員県の次期産業廃棄 中舘・椛沢が次期 平舘・椛沢が次期
と 場 や 公 園 い て い る し い ろ い ろ の 跡 : 、 の う い ろ の う の 、 の う の う の う の ろ の う の う の う の う の う の う	井上議員 最終処分場が終了 小限にとどめるよう施設整備 が計画されている。 井上議員 浸出水による農業



土のうによる土石流せき止め訓練 (8月30日・県総合防災訓練)





13 No.37 2014.11.6 はちまんたい 議会だより

行っている盛岡北部行政事務組合





^{きた ぐち かず お} 北口和男 議員 (無会派)



北口議員 完成後の新庁舎周	域外が対象になるが、土地の	市長 車庫に配置するのは市	午辰興の隹	北□議員 現在、市場開拓や	
辺は、北東北3県の中心、盛	確保の検討には至っていない。	長車や議長車など24台で、そ	イデ批呼の打進へ	視察のため、生産者を中心に	
以北の	拠点を目指しての整備は、新	の他の車両は現在と同様、屋	北口議員 4月に県で設立し	海外へ事業調査に出向いてい	
共・民間施設などを設置でき	庁舎周辺に限らず、現在進め	外に駐車することになる。	た「いわて花と緑の普及協議	る。市職員も参加させるべき	
る土地を確保して整備するべ	ている大更駅周辺の整備も含	北口議員 防災などの指令車	会」に、今後市はどのように	ではないか。	

米だけに頼らない農業を

